手紙

慶応三年二月二十二日　三吉慎蔵あて

坂本龍馬

青空文庫

近時新聞

○薩州大山格之助廿日関ニ来ル。則面会。此人築前ニ渡リ本国ニ帰ル。其筑前ニ渡る故ハ此度、朝廷より三条卿を初メ五卿を御帰京の事被仰出候よし、此儀ニ依而の事なり。

○先日井上聞太が京師より下りし時の船ニて、西郷吉ハ帰国致セし。此故ハ薩侯御上京の儀を以て下りし。

○此頃幕ニも大ニおれ合、薩州にこび候事甚しく、然レども将軍ハよ程の憤発にて、平常に異り候事共おゝく、ゆだん不成と申合候。

○薩の周旋此頃よ程行ハレ、先ニ御引込ニ相成候、廿四卿の御冤罪も相解ケ、築前の三条卿ハ御帰京の上ハ、天子の御補佐とならさせられ候よし、此儀ハ小松、西郷など決して見込ある事のよし。然レバ先ヅ天下の大幸ともいうべきか、可楽（たのしむべし）※。

○此頃将軍ハ海軍を大ニひらかんとて、米国へ大軍艦一艘船人ともに借入候よし。

五ヶ年ニて八十万金程費と申事のよし。幕、原一之進が咄し致し候よし。

以上五条

二月廿二日　認　　龍馬

慎蔵先生

足下

青空文庫情報

底本：「龍馬の手紙」宮地佐一郎、講談社学術文庫、講談社
2003（平成15）年12月10日第1刷発行
2008（平成20）年9月19日第7刷発行
※底本手紙の写真のキャプションに、（下関　長府博物館蔵）とあります。
※丸括弧付きの語句は、底本編集時に付け加えられたものです。
※底本は、物を数える際や地名などに用いる「ケ」（区点番号5-86）を、大振りにつくっています。
※直筆の手紙の折り返しに合わせた改行は、省いて入力しました。
入力：Yanajin33
校正：Hanren
2010年8月27日作成
2011年6月17日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙

慶応三年二月二十二日　三吉慎蔵あて

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　坂本龍馬
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/